

事務事業名	三刀屋総合センター庁舎管理事業	所属部	三刀屋総合センター	所属課	自治振興課
政策名	総合計画体系 (VI) 推進計画・地域経営によるまちづくりの推進	所属G	庶務グループ	課長名	谷山 正樹
施策名	(37) 時代にあった行政サービスの実現	担当者名	奥田 清	電話番号 (内線)	0854-45-2111
基本事業名	(108) 業務と組織機構の見直し	予算科目	会計 款 項 目 (中事業)	4306	庁舎管理事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	三刀屋総合センターの維持管理事業。 夜間休日の庁舎警備は委託している。 主たる経費としては、施設管理業務(庁舎警備、電気工作物保守管理他)や光熱水費、電話料等である。	平成16年11月合併に伴い、三刀屋総合センターとして運営維持管理をしている。(平成20年度に新庁舎へ移転)

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	事業費	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
報償費65千円・需用費(消耗品費、光熱水費、修繕費)296千円・役務費6千円・委託料(庁舎警備委託、電気工作物、アルカリイオン水)6,155千円・使用料(下水道・ケーブルテレビ)53千円・賃借料(マット、NHK受信料)39千円	財源内訳	千円						
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	10,525	7,652	6,614	6,581	6,581	
	事業費計 (A)	千円	10,525	7,652	6,614	6,581	6,581	
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	人件費	人	2	2	2	2	2	
庁舎維持管理、夜間休日の庁舎警備委託契約、委託料の支払い	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	310	305	300	300	300	
	人件費計 (B)	千円	1,182	1,186	1,183	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	11,707	8,838	7,797	6,581	6,581	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	庁舎維持管理、夜間休日の庁舎警備委託契約、委託料の支払い	ア 契約件数	件	4	3	3	3	3	
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 維持管理費	円	10,525,131	7,652,304	6,613,835	6,581,000	6,581,000	
	23年度実績と同様	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	三刀屋総合センター庁舎施設 職員 雲南市民	⑥ 対象指標							
	ア 管理対象施設	件	3	3	1	1	1		
	イ 雲南市の人口	人	42,402	41,917	41,159	41,032	40,650		
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	・職員の業務の効率化が図られることにより、来庁者の利便性を高める。 ・各施設の適正な維持管理を行うことにより、来庁者に心地よく施設を利用して頂く。	ア 維持管理費	円	10,525,131	7,652,304	6,613,835	6,581,000	6,581,000	
	イ 庁舎施設関係の苦情件数	件	0	0	0	0	0		
	ウ								
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	市の行政サービスに納得している市民の割合	ア 市の行政サービスに納得している市民の割合	%	66.7	67.0	66.7	67.0	67.0	
		イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
平成23年度より、庁舎施設以外の市有施設(スポーツセンター・旧センター等)の維持管理費について市有施設等管理事業にて執行。	予算執行を工夫し、節約に取り組んでいる。 新庁舎の執務環境が維持されるように、また、市民の皆様が利用しやすい環境を維持できるよう意識している。	市民コーナーが明るくきれいになった。 庁舎が国道54号沿いにあり、来庁しやすくなったことで利用者が増えている。

事務事業名	三刀屋総合センター庁舎管理事業	所属部	三刀屋総合センター	所属課	自治振興課
-------	-----------------	-----	-----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 総合センター庁舎の維持管理は、市民サービスの向上という観点から必要不可欠である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 行政において当然実施すべき業務である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 事務事業から対象、意図は限定され、他に該当するものはない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 国道54号沿いに完成した新庁舎では、維持費、サービスの観点から機能の見直しも必要と考える。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 行政サービスの公平性を保つためにも庁舎施設維持は不可欠であり、事務事業の廃止・休止による住民への影響は多大である。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はなにか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 総合センター機能の縮小、本庁と各センターとの統廃合により経費節減が実現できる。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 複合施設として指定管理者との連携により事業費を削減することも検討する。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 施設の維持管理経費については直接人件費と結びつくものではなく、人件費の削減余地はないといえる。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ この事業は、一部の受益者に限定したり費用負担を求めるものではない。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	今後、施設の維持管理費については経費が増大することが懸念されるが、施設の有効活用、住民サービスの向上を踏まえた予算執行に努めていく。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 平成23年度より、庁舎施設以外の市有施設(スポーツセンター・旧センター等)の維持管理費について市有施設等管理事業費にて執行により、1,059,000円の事業費減。 今後も工夫できる点について検討しながら効率的な予算執行に努めていく。 国道54号沿いのため、来庁者数は増加傾向にあり、今後更に増加する可能性がある。 市民にとって親しみやすく、明るくて利用しやすい庁舎の維持管理に努めていく。	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持	●		×																			
	低下		×	×																			

(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 組織・機構の検討が急務
--